



2025 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 Sun Asterisk
代表者名 代表取締役執行役員 CEO 小林 泰平
(コード：4053、東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 CFO 福富 友哉
Mail : ir@sun-asterisk.com

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2024 年 12 月 31 日時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状況となりました。下記の通り、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況および計画期間

当社の 2024 年 12 月 31 日におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっております。「流通株式時価総額」については、97 億円と基準に適合していないため、現在改善期間に入っております。当社は、2022 年 12 月 16 日に東京証券取引所グロース市場からプライム市場に上場市場区分を変更したため、計画期間について経過措置が適用されず、今回不適合となった流通時価総額の基準について、2025 年 12 月 31 までに、満たす必要があります。

なお、2025 年 12 月 31 日までの改善期間中に上場維持基準（流通株式時価総額）への適合が確認できなかった場合、東京証券取引所より監理銘柄（確認中）に指定されます。その後、当社が提出する 2025 年 12 月 31 日時点の分布状況に基づく東京証券取引所の審査の結果、同基準に適合していないと確認された場合、整理銘柄に指定され、2026 年 7 月 1 日に上場廃止となります。そうなる可能性が高まった場合には、スタンダード市場への市場変更も視野に入れ、一定の株式流動性を確保していきたいと考えております。

当社は、プライム市場での上場維持を重要な課題だと考え、改善期間からの脱却を目指しております。「流通株式時価総額」に関し、2025 年 12 月末までに上場維持基準を満たすために本計画書に記載する各種取り組みを進めてまいります。

【基準日（2025 年 12 月 31 日）時点での上場維持基準への適合状況】

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況	8,262 人	159,477 単位	97.3 億円	41.5%
上場維持基準	800 人以上	20,000 単位以上	100 億円以上	35%以上
適合状況	適合	適合	不適合	適合
計画期間	—	—	2025 年 12 月まで	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等を基に算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題および取組内容

(1) 基本方針

当社は、今後プライム市場における上場維持基準を維持することを目指し、持続的な成長と企業価値の向上に資するための事業活動、資本政策を実施し、これらの施策に自足的に取り組むことにより、当社株式の魅力を高め、より多くの投資家の皆様に当社株式に対する投資環境を充実させていくことを基本方針として、「企業価値の向上」および「株式価値の向上」を図り、2025 年 12 月末までに上場維持基準への適合を目指し

てまいります。

(2) 課題および取組内容

当社は株主数、流通株式数および流通株式比率の基準を満たしておりますが、「流通株式時価総額」の基準を満たしておりません。従って流通株式時価総額の向上には、企業価値向上に取り組むことで株式市場から評価され、株価を上昇させることが課題であると認識しております。

当社はこの課題に対して、以下の取り組みを推進してまいります。

【取組内容】

i) 業績の回復（事業戦略）

当社は、新規大型案件の獲得が不足したことから 2024 年 12 月期において業績予想を下方修正し、8.4%増収ながら、各段階利益において減益決算となりました。そのため、市場が当社に求める高い成長性の実現を短期的に達成できなかったことに対する厳しい評価が、株価に表れていると認識しております。当社では、特に主力のサービスラインである「クリエイティブ&エンジニアリング」における営業活動の改善を重要課題と認識して取り組んでおります。具体的には、①新規顧客開拓における、ターゲット顧客および提案サービスの明確化による、受注率と受注単価の向上、②既存顧客の新規案件獲得における、アカウントプランニングの徹底および顧客との信頼関係強化、K P I 管理の強化による商談数および提案数の増加、受注率の改善、③営業組織の強化施策として、営業組織を取締役が直接マネジメントする体制への変更、エンタープライズ顧客向けの営業人材の新規採用と育成に取り組んでまいります。

また、中長期的な成長を実現するために、A I 分野等へ継続的な投資を実行していきます。これらを踏まえた 2025 年 12 月期の業績見通しについては、下表のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
今期見通し (2025 年 12 月期)	15,351	13.1	1,504	4.2	1,605	10.3	1,288	25.9	33.85
前期実績 (2024 年 12 月期)	13,568	8/4	1,444	△18.6	1,454	△36.2	1,023	△34.8	26.87

※見通しの詳細につきましては、2 月 12 日に開示しております 2024 年 12 月期通期決算説明資料をご参照ください。

ii) 株主還元（株主優待）

当社では、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的かつ継続的配当を実施していくことを基本方針としています。

現在、当社は事業拡大の段階にあり、内部留保については、M&A や事業拡大のための成長投資、財務体質の強化等を優先するため配当は実施しておりませんが、財務体質については一定の強化がなされてきたことから、株主の皆様の日ごろからのご支援に感謝するため、株主優待制度「Sun Asterisk プレミアム優待倶楽部」を 2024 年 11 月に導入しました。また、本年で上場 5 周年を迎えることから、上場 5 周年特別株主優待を実施することを 2025 年 3 月 5 日に発表しました。今後も企業価値向上に取り組みながら株主還元策を検討・実施していく方針です。

iii) IR 活動の強化

当社は、自社ホームページなどを通じて、株主・投資家向けの情報開示を行っておりますが、今後より多くのステークホルダーの皆様当社の企業活動の状況を正しくご理解いただけるように、引き続き積極的な情報発信を実施してまいります。また、現在四半期ごとに決算説明会を開催し、業績や事業内容等を説明しておりますが、IR サイト等での開示資料のより一層の充実、個人投資家向けの各種セミナー参加、決算開示以外のプレスリリースの充実などの取り組みを行い、IR 活動を強化していきます。これにより、個人投資家の投資意欲を喚起し、流動性の改善を図ります。